

視点2

県民一人ひとりの希望の実現・
総活躍の促進

●「山形県子ども会議」の開催等、子ども・若者の意見を聴き反映する仕組みの構築 600万円

「子ども基本法」の理念を踏まえ、子ども・若者の権利を尊重しながら、さまざまな意見聴取の機会を設けることで、「子どもまんなか」社会の実現を目指します。

◎不妊検査・不妊治療に対する助成 1億500万円

子どもを望む夫婦が適切な不妊治療に踏み出せるよう、従来から実施している保険適用となる不妊治療の自己負担分への助成に加え、新たに不妊検査にかかる費用を助成します。※両方への支援は東北初

●若者による地域おこし活動への支援 400万円

若者の地域とのつながりを深め、山形の元気創出を図るため、地域の課題に目を向けて、その解決に取り組む若者の地域おこし活動を支援します。

●育児代替保育士の配置による保育士の就業環境整備 2800万円

保育士が育児休業を取得しやすくなるよう、代替職員を年度当初等から前もって配置するための経費を支援します。※全国初



子どもたちの成長を支える保育士

他の主要事業

◎私立学校の運営・授業料等負担軽減のための支援	74億8,900万円
○屋内スケート施設および新県立博物館の整備に関する調査検討	3,100万円
●現県立博物館における展示パネル・照明の更新等	4,000万円

視点3

産業・企業の活性化と
未来を見すえた成長力の強化

●中小企業の事業承継の促進 700万円

事業承継・引継ぎ支援センター等と連携して、親族承継の手法や注意点、M&A（企業の合併・買収）の効果などについて学ぶ講習会を開催し、県内企業の円滑な事業承継を促進します。

●外国人材のリレー派遣による農業の人手不足の解消 1500万円

農業分野の人手不足への対応として、外国人材の活用に関する相談対応を行うとともに、農繁期が異なる他県と連携した外国人材の短期雇用により試行的に取り組めます。

●メタバース上の展示会への出展による県産農林水産加工食品の販路拡大 1400万円

市場拡大が期待されるメタバース（インターネット上に作られた仮想空間）上の展示会において本県の農林水産加工食品をPRし、新たな商談機会を創出します。

●XR（クロスリアリティ）を活用した新しいビジネスの創出 7900万円

現実世界と仮想世界を融合し、新しい体験を創造する技術であるXRを用いて、デジタル人材の育成と新ビジネスの創出を図ります。



XRを体験する若者

他の主要事業

●家庭における「置き配」の普及促進に向けた宅配ボックスの購入支援	400万円
●令和6年4月開学の東北農林専門職大学の運営	4億500万円
●複数の集落の機能を補完する農村型地域運営組織（農村RMO）の形成支援	4,500万円

視点4 地域に活力をもたらす国内外との交流の拡大

◎若者・子育て世帯の移住促進 6600万円

県内への移住を促進するため、移住者への「米、みそ、しょうゆ1年分」の提供を行うとともに、若者・子育て世帯に対する県独自の支援金制度を創設します。

●外国人材の受入拡大・定着等に向けた「多文化共生推進プラン（仮称）」の策定および各種施策の推進 7100万円

あらゆる産業分野の人手不足が深刻化する中、令和6年度を「多文化共生元年」と位置づけ、外国人材の円滑な受入体制と能力を發揮できる環境の整備を進めます。

●観光消費拡大に向けた付加価値が高い観光地づくり 5100万円

旺盛なインバウンド需要を本県に取り込むため、観光消費額が高い旅行者から選ばれる付加価値の高い観光地づくりを推進します。

●デジタル技術を活用した観光情報の発信 4400万円

「ラーメン県そば王国やまがた」の取組みを核として、デジタル技術を活用したマーケティングを行い、個人の好みに沿った観光情報を発信することで、周遊型の観光を促進します。



ラーメン県そば王国やまがたフェスタを楽しむ親子

他の主要事業

◎やまがたフルーツ150周年に向けたプロモーション強化	4,700万円
●農村地域・企業共創の持続可能な地域づくりに向けた関係人口の拡大	3,100万円
●県立高校における県外出身生徒の受入れ推進に向けた取組みの展開	1,200万円
●庄内空港ビルの国際線と国内線の動線分離等のための機能強化に向けた基本計画の策定	700万円
●山形新幹線米沢トンネル（仮称）整備に向けた基金の造成	5億円

ピックアップ! 人手不足問題への対応(主なもの)

少子高齢化などを背景に、あらゆる産業分野で人手不足が問題となっています。このため、「若者等の県内定着・回帰、移住促進」をはじめとする6項目に取り組むことで、事業者等の人手不足克服および持続的発展を目指します。



1 若者等の県内定着・回帰、移住促進	2 事業承継の促進	3 多様な働き手の確保 ～外国人材～
学生等の県内定着・回帰に向けた支援、移住・定住の促進、医師・病院薬剤師・看護職員・介護職員・保育士確保対策など	県内企業の事業承継の促進、農業分野における経営継承の促進、診療所の医業承継の促進	受入れ・定着に向けた総合的な対策、あらゆる産業分野における施策の推進
4 専門人材の育成・活用	5 DX等による生産性向上	6 処遇改善等による 離職防止
専門分野における働き手の確保、副業や兼業も含めたプロ人材の活用、やまがたA1部に対する活動支援	県内企業のDX推進、中小企業パワーアップ補助金、介護事業所等のICT技術導入支援、建設DXの推進など	看護補助者の処遇改善支援、新規採用教員への支援員配置、女性非正規労働者の賃金向上、正社員化支援など